

2019年度 岐阜県小中学校教育研究会 全県テーマ

<新学習指導要領から>

○改訂の基本的な考え方

- ・児童生徒が未来社会を切り拓くための資質・能力の一層確実な育成
- ・社会に開かれた教育課程の重視
- ・知識の理解の質をさらに高めた確かな学力の育成
- ・先行する特別教科化など道德教育の充実や体験活動の重視, 体育・健康に関する指導の充実による豊かな心や健やかな体の育成

○育成を目指す資質・能力の明確化

- ・「生きる力」の具体化及び資質・能力の3つの柱に基づく再整理

○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

○カリキュラムマネジメントの推進

<第三次岐阜県教育ビジョン(案)から>

- 「第二次岐阜県教育ビジョン」の基本理念や方向性を継承

- IoTや人工知能等の急速な技術革新への対応

基本方針 3

- 未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進

- ・これからの時代に求められる資質・能力の育成

- ・ICTを活用した教育の充実

- ・豊かな人間性を育む教育の推進

- ・主権者教育・消費者教育の推進

- ・体力づくりの推進

- ・健康教育・食育の推進

基本方針 4

- 勤務環境の改革と教職員の資質向上

- ・教職員の資質・能力の向上

2019年度テーマ

新しい時代を切り拓く資質・能力を身に付けた 児童生徒の育成をめざす学校教育の創造

- ① 児童生徒の「知識及び技能」, 「思考力, 判断力, 表現力等」, 「学びに向かう力, 人間性等」を育む指導改善の推進
- ② 児童生徒の豊かな心や健やかな体を育む教育の充実
- ③ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図る教職員の研修の充実

<県教研のこれまでの歩みから>

H22～24テーマ

知・徳・体の調和のとれた, たくましい児童生徒の育成をめざす学校教育の創造

H25～27テーマ

生きる力を身に付けた, たくましい児童生徒の育成をめざす学校教育の創造

H28～30テーマ

生きる力を身に付け, 未来を切り拓く児童生徒の育成をめざす学校教育の創造

※「課題に対して自分の考えをもち表現する」「進んで調べたり追究したりしようとする」態度が育ってきている。

一層学びの充実感を味わわせることが求められている。

<全国学力・学習状況調査の結果から>

- ・小・中学校においては, どの項目もほぼ全国平均と同様, あるいはやや上回っている状況である。

- ・質問紙からは, 「自ら考え, 自分から取り組んでいた」「話し合う活動を通して, 自分の考えを深めたり, 広げたりすることができている」項目が, 全国平均を上回っている状況である。

- ・新しい問題に出会ったときに, 「解いてみたい」という意欲は, 全国平均をやや下回っている。

※全教職員が「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に取り組んでいる状況が表れている。

生活の中での活用や新しい問題への挑戦など, 学びに向かう力を育てていくことが重要になる。